

委員長報告

本委員会は、去る9月18日の本会議において付託を受けた議案11件のうち、平成30年度各種会計歳入歳出決算を除く議案8件について、20日及び27日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、3定議案第1号 田辺市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について、同議案第2号 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、同議案第3号 田辺市職員の給与に関する条例等の一部改正について、同議案第8号 田辺市手数料条例の一部改正について、同議案第9号 田辺市消防団条例の一部改正について、同議案第13号 令和元年度田辺市一般会計補正予算（第4号）の所管部分及び同議案第20号 令和元年度田辺市一般会計補正予算（第6号）の所管部分については、全会一致により、同議案第37号 建物の取得については、賛成多数により、いずれも原案のとおり可決いたしました。

審査の過程における委員からの質疑の主なものは、次のとおりであります。

議案第1号 田辺市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について及び同議案第2号 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定についてにかかわって、会計年度任用職員制度導入により現在の臨時職員、嘱託職員の任用等については新制度に移行することになるが、当事者に不利益が生じることはないのかただしたのに対し、「臨時職員等はパートタイム会計年度任用職員へ移行することになり、勤務時間短縮や期末手当増額等が適用される。ただし、勤務時間が短縮されても、年収ベースで現在の給与水準を下回らないよう、現給保障を行うことで、当事者に不利益が生じないようにする」との答弁がありました。

次に、議案第20号 令和元年度田辺市一般会計補正予算（第6号）の所管部分のうち、一般管理費の弁護士委託料等にかかわって、故野崎幸助氏による遺贈を受ける方針を固めた理由について説明を求めたのに対し、「マイナス財産の清算や関連費用を差し引いても、なお、相当額のプラス財産が残る見込みであり、市民全体の利益を確保するとともに故人の遺志を尊重するという観点から判断した」との答弁がありました。

次に、議案第37号 建物の取得にかかわって、新庁舎立体駐車場用建物購入に係る契約に関して、賃金又は物価の変動などにより取得価格が増加する可能性はないのかただしたのに対し、「今回の契約において、賃金増加や物価スライドにより取得価格が増加することはない」との答弁がありました。さらに委員から、9月9日開催の当委員会において、当

該建物購入に係る債務負担行為限度額を増額変更する3定議案第19号 令和元年度田辺市一般会計補正予算（第5号）に対し、取得価格を予算の範囲内に収めることを求める附帯決議を付している中で、今回の契約はその附帯決議に合致するものとなっているのかただしたのに対し、「今回の契約では、社会通念上必要となる災害等発生時における増加費用規定を設けているが、この規定により増加となる範囲は極めて限定されており、附帯決議の内容とも合致する」との答弁がありました。

以上、委員長報告といたします。

令和元年9月27日

総務企画委員会

委員長 橋 智 史

委員長報告

本委員会は、去る9月18日の本会議において付託を受けた議案17件のうち、平成30年度各種会計歳入歳出決算10件を除く議案7件について、19日及び27日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、3定議案第4号 田辺市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について、同議案第5号 田辺市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について、同議案第6号 田辺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について、同議案第10号 田辺市立幼稚園条例及び田辺市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について、同議案第13号 令和元年度田辺市一般会計補正予算（第4号）の所管部分、同議案第14号 令和元年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）及び同議案第15号 令和元年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第1号）について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

審査の過程における委員からの質疑等の主なものは、次のとおりであります。

議案第13号 令和元年度田辺市一般会計補正予算（第4号）の所管部分のうち、戸籍住民基本台帳費にかかわって、マイナンバーカードの交付率や今後の利活用について説明を求めたのに対し、「本市における8月末時点での交付率は10.87%で、今後は、マイナンバーカードを活用した消費活性化策である自治体ポイント制度や健康保険証利用など、普及促進に向けた取り組みを想定している」との答弁がありました。

以上、委員長報告といたします。

令和元年9月27日

文教厚生委員会

委員長 久保浩二

委員 長 報 告

本委員会は、去る9月18日の本会議において付託を受けた議案13件のうち、平成30年度各種会計歳入歳出決算を除く議案8件について、19日及び27日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、3定議案第7号 田辺市土地改良施設条例の一部改正について、同議案第11号 工事請負契約の締結について、同議案第12号 損害賠償の額の決定及び和解について、同議案第16号 田辺市水道事業給水条例の一部改正について、同議案第17号 田辺市技術上の監督業務を行わせる水道の布設工事等を定める条例の一部改正について、同議案第18号 令和元年度田辺市水道事業会計補正予算(第1号)、同議案第20号 令和元年度田辺市一般会計補正予算(第6号)の所管部分の以上7件については、全会一致により、同議案第13号 令和元年度田辺市一般会計補正予算(第4号)の所管部分については、賛成多数により、いずれも原案のとおり可決いたしました。

以上、委員長報告といたします。

令和元年9月27日

産業建設委員会

委員長 尾 花 功